

# 町の健康診断・がん検診の受け方Q&A

本町では1年に1回、各種健康診断・がん検診が受けられます。自分は受けられるの？どうやって受けるの？など、いくつかの疑問にお答えします。4月号折り込みの「白老町健康カレンダー（2022年度版）」も併せてご覧ください。その他不明な点は下記まで問い合わせしてください。

情報ノート

国民健康保険の方	
	A. 春・秋総合健診を受診した国保の方は、次年度の健診も自動的に予約し、通知します。変更・キャンセルがない場合は、連絡は不要です。健診日が近くなったら、受診に必要な問診票などを改めて送付します。
	A. 個別健診を受診する方は、4月下旬に対象者へ送付する「国保特定健診受診券（A4水色）」を使用して受診します。保険証も併せて持参してください。
	A. 通院中の方も特定健診の対象です。町内医療機関の通院者は、情報提供承諾書の提出で通院中の検査を健診に振り替える方法もあります。
	A. 20歳以上の国保の方は、春・秋総合健診の会場で受けられます。
後期高齢者医療保険の方	
	A. 健診の内容や料金は異なりますが、一緒に受けられます。ただし、札幌がん検診センターの健診（ミニ人間ドックや個別健診）は40～74歳の国保加入者が対象です。
社会保険の方	
	A. がん検診は、町民であれば保険証の種類に関係なく40歳から（子宮頸がんは20歳から）受けられます。健康診断を受けたい方は、社会保険の被扶養者の方に限り、秋総合健診の会場で受けられます。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

## <5月・7月・9月> 3日間限定 札幌がん検診センター ミニ人間ドック

札幌へ  
無料バス送迎

特定健診・がん検診を  
1日で受けられる

各種オプション検査を  
追加できる(※)

実施日：5月25日(水)、7月27日(水) (女性限定)、9月28日(水)

- ※各種オプション検査：腹部エコー検査、骨検診、肺ヘリカルCT、内臓脂肪測定など
- ◎40～74歳の白老町国民健康保険に加入している方が対象です。(特定健診は全員必須です)
- ◎詳細は、4月号に折り込み配布の『令和4年度版 白老町健康カレンダー』をご覧ください。定員がありますので、早めにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

## 令和4年度高齢者の肺炎球菌予防接種費助成

下記に該当する方に対し、高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部を助成します。定期予防接種（助成が受けられる予防接種）として接種できる期間は、年齢により毎年決まっています。その年度において助成対象外の方の接種は任意予防接種となり、全額自己負担となります。

下記対象生年月日に当てはまる場合でも、過去に肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがある方は助成対象外です。対象となる方には、4月中に対象者はがきを送付します。

助成対象者：令和4年4月1日～5年3月31日に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方  
60歳以上65歳未満であって、心臓・腎臓または呼吸器の機能に日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

接種期間：令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

接種費用(自己負担額)：3,000円 接種場所：町内医療機関(要予約) 持ち物：医療保険証、対象者はがき  
※かかりつけの主治医がいる場合は、接種してよいかをあらかじめ主治医に確認してください。

肺炎球菌感染症とは…肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541